

78期 P T A 学年集会

進路指導部

2024年7月3日（水）

進路指導部より

I 一 清水谷高校進路状況

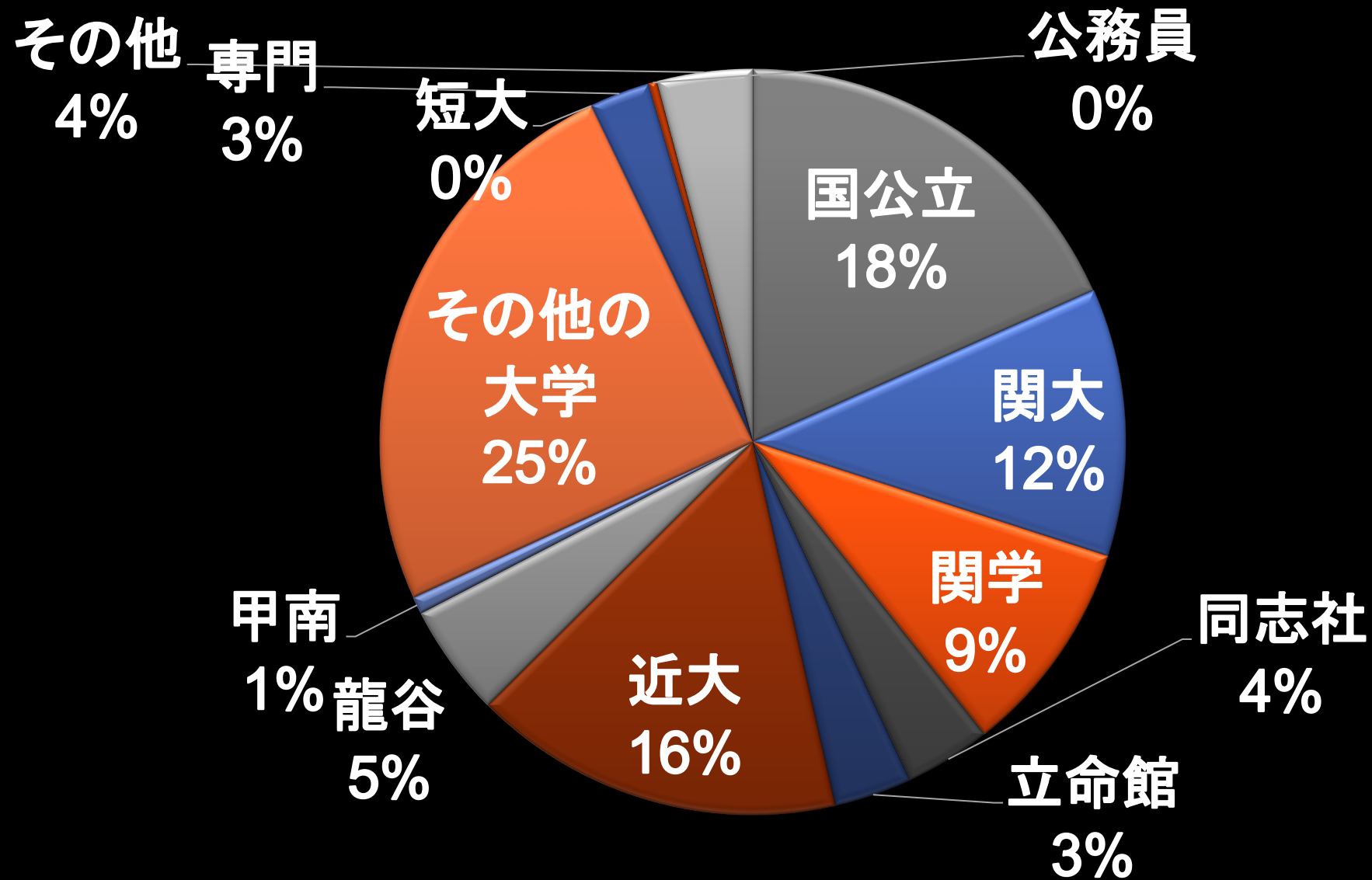
- 1 全体の進路状況
- 2 国公立大学の進路状況
- 3 私立大学の進路状況
- 4 国公立大学の推移
- 5 主な私立大学の推移

II 一 入試方式

- 1 国公立
- 2 私立大学
- 3 視野を広げる

III 一 1年次の学費

I-1 76期生の進路状況



I-2 国公立大学の進学状況

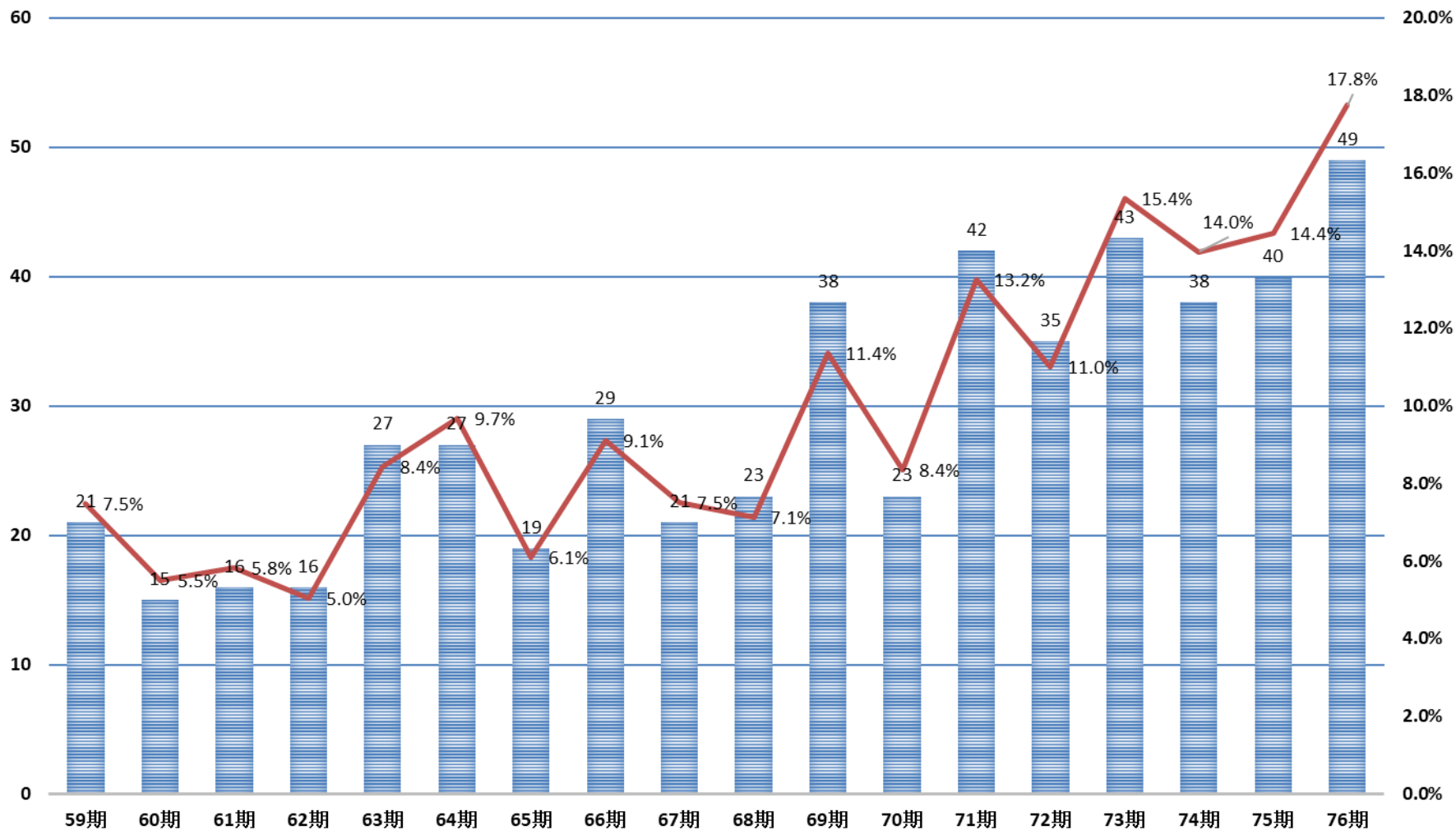
帯広畜産大	1	和歌山大	4
名古屋工業大	1	徳島大	2
三重大	2	航空保安大	1
大阪大	2	大阪公立大	13
大阪教育大	14	神戸市外大	1
神戸大	2	奈良県立大	2
奈良教育大	3	高知工科大	1
浪人:京教・和大・兵庫県立・奈良県立			

I-3 主な私立大学の進学状況

		実合格者数		入学者数				実合格者数		入学者数	
		今年	昨年	今年	昨年			今年	昨年	今年	昨年
関関同立	関西大学	48	59	31	40	産近甲龍	京都産業大学	7	8	1	1
	関西学院大学	34	21	21	13		近畿大学	89	71	43	35
	同志社大学	19	17	10	13		甲南大学	6	10	2	6
	立命館大学	13	15	9	8		龍谷大学	35	36	13	17
	合計	114	112	71	74		合計	137	125	59	59

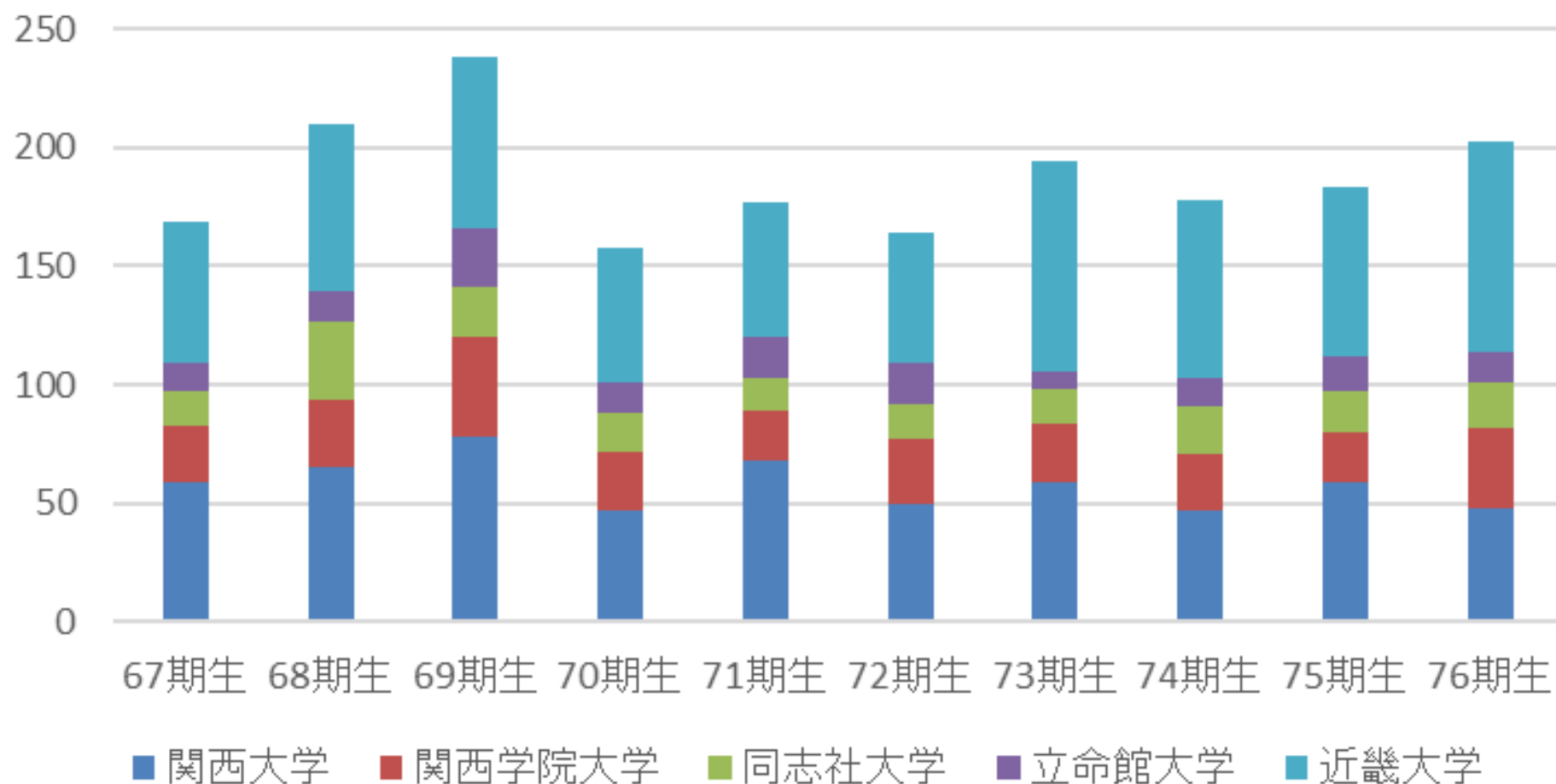
人数

過去18年間の国公立大学合格者数と卒業生に対する割合



I-5 主な私立大学の実合格者の推移

関関同立近実合格者の推移



II-1 国公立大学の入試方式

総合型選抜

- エントリーシートなどと呼ばれる受験生からの提出書類のほか、面接や論文、プレゼンテーションなどを課し、受験生の能力・適性や学習に対する意欲などを総合的に評価する入試方式。
- 出願9～10月、合格発表11～12月上旬といった入試日程が一般的。
- 出願時に提出するものが多岐にわたる場合が多く、事前準備が他の選抜以上に多い。



II-1 国公立大学の入試方式

学校推薦型選抜

- 評定平均値などの出願条件がある。
- 1 高校からの推薦人数が制限される場合もある。
- 共通テストを課す場合と課さない場合がある。
- 専願入試である。

76期生が推薦入試で進学した国公立大学

大阪公立大学	6 名
大阪教育大学	4 名
奈良県立大学	1 名
名古屋工業大学	1 名
三重大学	1 名

II-2 私立大学の入試方式

一般入試

- 日程

- 前期：1月下旬～2月上旬、後期：2月下旬～3月上旬

- 種類

- 全学部入試，学部別入試，共通テスト利用入試，
共通テスト併用入試など

- 入試科目

- 文系・・・英語，国語，選択（社会・数学など）
- 理系・・・英語，数学，選択（物理，化学，生物など）

- 受験料

- 約35,000円（割引制度有り）

関大：併願検定料＋15,000円
近大：併願検定料＋7,000円

II-2 私立大学の入試方式

総合型選抜

- 国公立と同様に、面接や論文、プレゼンテーションなどを課し、受験生の能力・適性や学習に対する意欲などを総合的に評価する入試方式。
- 選考期間が長く、他の入試に向けて対策を練ったり受験勉強をしたりする時間が少なくなるためリスクが高い。

※ 8月エントリー→10月合格発表

76期生の総合型選抜進学者は、7名

II-2 私立大学の入試方式

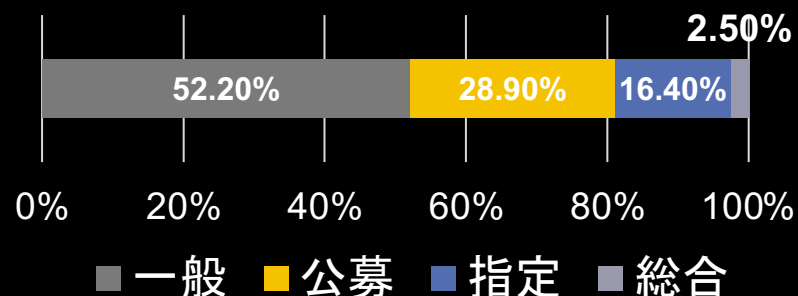
学校推薦型選抜

- 指定校制

- 大学から高校へ出願できる学校として指定されて受験できる入試。
- 評定平均値等の出願条件がある。
- 高校に割り当てられた人数を超えた場合、校内選考を行う。
- 9月上旬校内公募。専願入試。

学校名	人数
同志社大学	6
立命館大学	1
関西大学	11
関西学院大学	4
近畿大学	3
その他	9
合計	34

II-2 私立大学の入試方式

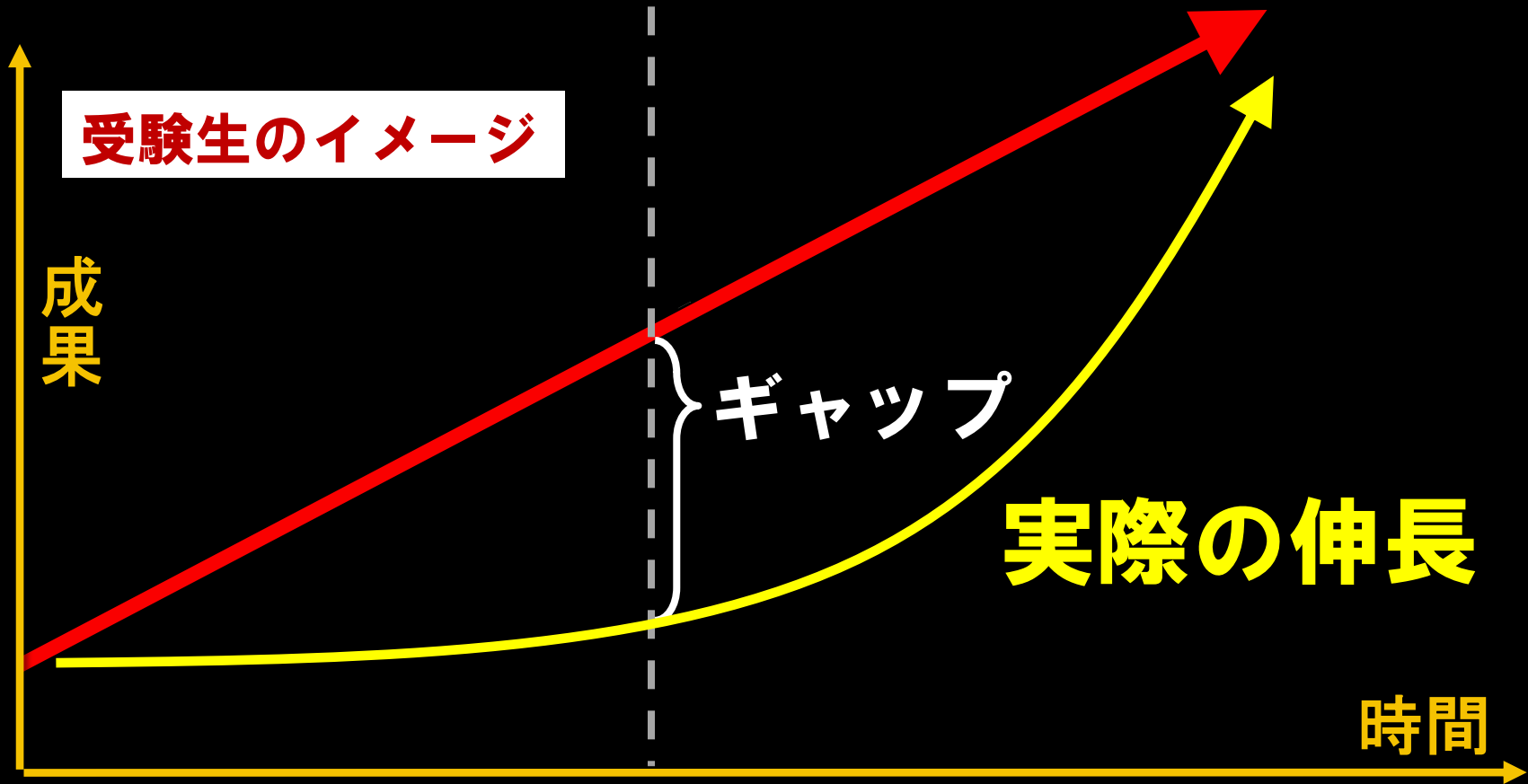


推薦入試（学校推薦型選抜）

- 公募制推薦

- 学校からの推薦が必要な入試で、11月から選考が行われる。
- 併願可能な大学が多い。
- 関関同立は一部の学部しか募集はない。
- 評定平均値を点数化し、学力試験と合わせて選考する大学が多い。

必要最低限の勉強時間



学力は時間と比例しない

必要最低限の勉強時間

集中力と質を上げる

そのために、これはしない

1. 作業で終わる

2. 問題を解きっぱなし

3. 一度に暗記する

Ⅲ-1 1年次の学費

